2026年7月29日

各　位

会　社　名　株式会社ＡＢＥＪＡ
代表者名　代表取締役ＣＥＯ　岡田　陽介
（コード番号：5574　東証グロース市場）
問合せ先　取締役ＣＦＯ　英　一樹
（TEL. 03-6387-9222）

AIマネジメントシステム（AIMS）の国際規格「ISO/IEC 42001」の認証を取得

当社は、AI マネジメントシステム（AIMS）における最新の国際規格「ISO/IEC 42001」の認証を取得したことをお知らせいたします。

「ISO/IEC 42001」は、組織がAI技術を適切かつ安全に開発・提供・利用するためのガバナンス体制を評価する、世界初となる AI マネジメントシステムの国際規格です。2023 年に発行され、国内においては 2026 年に公的な認定・審査体制が整備された最新の規格となります。

当社は、ABEJA Platformを中核に、顧客のAI活用を実運用として成立させ、継続的な高度化を実現するエンタープライズプラットフォーム事業を展開しております。本認証の取得により、AI ガバナンス体制の適切性を対外的に示し、ミッションクリティカルな業務におけるAI活用の推進に取り組んでまいります。

なお、本件が今期の業績に与える影響は現時点で軽微と見込んでおります。今後、公表すべき事項が発生した場合には速やかに公表いたします。

詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

以　上

各位

2026 年 7 月 29 日
株式会社 ABEJA

ABEJA、AI マネジメントシステム（AIMS）の国際規格「ISO/IEC 42001」の認証を取得



株式会社 ABEJA（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：岡田 陽介、以下「ABEJA」）は、AI マネジメントシステム（AIMS）における最新の国際規格「ISO/IEC 42001」の認証を取得したことをお知らせいたします。

ABEJA は、「ゆたかな世界を、実装する」を経営理念に掲げ、ABEJA Platform を中核に、顧客の AI 活用を実運用として成立させ、継続的な高度化を実現するエンタープライズプラットフォーム事業を展開しています。ABEJA Platform は、AI を PoC（概念検証）ではなく実運用として成立させ、Agentic AI による意思決定と Physical AI による実行を統合することで、データ、意思決定、オペレーションを一体的に扱い、リアル空間における業務の高度化を支える実装基盤です。また、人と AI が協調する「Human in the Loop」を前提としたアーキテクチャの元、初期段階から AI の実運用を可能にし、「ゼロ PoC」を実現します。これにより、ミッションクリティカルな業務においても、AI を業務プロセスに組み込みながら継続的に高度化することが可能です。

「ISO/IEC 42001」は、組織が AI 技術を適切かつ安全に開発・提供・利用するためのガバナンス体制を評価する、世界初となる AI マネジメントシステムの国際規格です。※1
2023 年に発行され、国内においては 2026 年に公的な認定・審査体制が整備された最新の規格となります。

現在、生成 AI の急速な普及と AI の高度化・自律化に伴い、技術的な安全性の確保、意思決定プロセスにおける説明責任の明確化、高度なサイバーセキュリティ対策等、AI の制御要件は複雑化しています。
AI のポテンシャルを最大限に引き出し、「信頼できる AI」として社会インフラへ定着させるために

は、AI ガバナンス体制の強化が不可欠です。

実際、ABEJA の顧客であるエンタープライズにおいても、AI ガバナンスの担保が重要な論点となっています。ABEJA は、議論が活発化する以前より重要性を認識し、率先して AI ガバナンス体制を整備し続けてまいりました。外部の有識者が AI の倫理や法務的観点から課題を討議する委員会「Ethical Approach to AI」(EAA)の設立や AI の開発や利用に関する指針となる AI ポリシーの策定などを業界に先駆けて取り組んでおります。
参照：https://www.abejainc.com/en/news/20190821/1
参照：https://www.abejainc.com/ai-ethics

ABEJA は、AI 事業者として、こうした取り組みを客観的かつ透明性をもって証明していくことが必要であると考えております。このたびの「ISO/IEC 42001」の認証取得により、当社が展開する事業が、国際基準を満たす適切なガバナンス体制であることが客観的に証明されたと認識しています。

ABEJA は、引き続き、ABEJA Platform を通して、ミッションクリティカル業務における AI 活用を支援し、産業構造の変革を推進します。

登録組織名	株式会社 ABEJA
認証規格	ISO/IEC 42001:2023
認証適用範囲	・AI 活用の運用基盤「ABEJA Platform」の提供 ・小型マルチモーダルモデルの提供 ・店舗解析 AI サービスの提供 ・業務効率化に伴う AI の利用
認証決定日	2026 年 7 月 22 日
審査機関	SGS ジャパン株式会社
登録認証番号	JP26/00000220

※1　https://www.meti.go.jp/press/2023/01/20240115001/20240115001.html

■ 株式会社 ABEJA について

ABEJA は、「ゆたかな世界を、実装する」を経営理念に掲げ、ABEJA Platform を中核に、顧客の AI 活用を実運用として成立させ、継続的な高度化を実現するエンタープライズプラットフォーム事業を展開しています。ABEJA Platform は、AI を PoC（概念検証）ではなく実運用として成立させ、Agentic AI による意思決定と Physical AI による実行を統合することで、データ、意思決定、オペレーションを一体的に扱い、リアル空間における業務の高度化を支える実装基盤です。また、人と AI が協調する「Human in the Loop」を前提としたアーキテクチャの元、初期段階から AI の実運用を可能にし、「ゼロ PoC」を実現します。これにより、ミッションクリティカルな業務においても、AI を業務プロセスに組み込みながら継続的に高度化することが可能です。

本 社：東京都港区三田一丁目 1 番 14 号 Bizflex 麻布十番 2 階
設 立：2012 年 9 月 10 日
代 表：代表取締役 CEO 岡田 陽介
事 業：顧客の AI 活用を実運用として成立させ、継続的な高度化を実現する「エンタープライズプラットフォーム事業」
URL ：https://abejainc.com